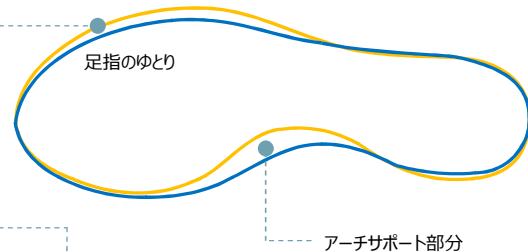


「足へのいたわり」を考える
クリーンルーム用ウレタンソール静電安全靴シリーズ
 (IEC61340-5-1規格対応)

「足へのいたわり」と静電気帯電防止性能を考えた9つの特長

【足形図】



セミオブリック・トゥ
 一般の型

【1】セミオブリック・トゥ
 小指側にゆとりを持った形状で、足の窮屈感を軽減し、より快適な着用感を与えます。

【3】除電システム
 足裏全体から中底、制電配合ウレタンソールを通じて静電気を除去します。

【6】特殊配合ウレタン
 摩耗や曲げに強い優れた基本物性を持つ特殊配合ウレタンを使用。軽量でクッション性に優れた最適な発泡構造です。機能的なソール形状・ソールパターンとの相乗効果により、軽快で安定した足回りを実現しました。

【7】サークルポイント
 小指の付け根、親指の付け根と先は特に運動の基点となる部分です。ここに横滑りせず、回転しやすい意匠を施すことにより、歩く、曲がる、止まる動作がスムーズに行えます。

【8】ヒールサークルポイント
 歩行中に最も先に地面と接する踵部分にサークルポイントを設定。衝撃吸収と軽量化に役立っています。

【2】ヒール交差
 爪先よりヒールのソールを14mm厚くすることにより、安定した姿勢を保つことができます。また、バランスを取るための過大な力を抜くことができ、スムーズな歩行をサポートします。

【4】スタビライザー
 ヒールの補強と足の安定に加え、アッパー立ち上がり部分の型崩れを防いでいます。

【5】アーチサポート
 アーチサポートは長時間の立位作業等による内側アーチ機能の低下を補い、運動機能の維持と疲労軽減に効果を発揮します。

【9】ソフトランディングヒール
 着地時に最も先に地面と接する踵部分をあらかじめ斜めにカットしておくことで、スムーズな動作を実現するとともに粉塵の発生抑制にも効果を発揮します。

帯電防止性能	JIS T 8103 相当
耐衝撃性能	JIS T 8101 L種 相当

■安全靴のJIS規格 (JIS T 8101 安全靴)

種類		重作業	普通作業	軽作業	
記号		H	S	L	
性能	耐衝撃性	重錘質量			
		20Kg			
		落下高さ	51cm	36cm	15cm
中底と先芯のすきま		※爪先保護の耐衝撃性能を参照			

■爪先保護の耐衝撃性能

サイズ (足長)	すきま(mm)
23以下	12.5以上
23.5~24.5	13.0以上
25~25.5	13.5以上
26~27	14.0以上
27.5~28.5	14.5以上
29以上	15.0以上